

2025年12月5日

株式会社KUL

## 株式会社KUL、SDGs達成に向けて エネルギー使用量の削減を推進

～既存設備の運用改善による省エネソリューションで、環境負荷とコスト削減を実現～

株式会社KUL（本社：大阪市中央区本町 代表取締役：吉田 滋）は、エネルギー使用量の削減を積極的に進めています。特に2021年7月からは、自社が管理・運営する大型商業施設4物件において「エネルギー効率最適化コンサルティング」を導入し、大幅なエネルギー使用量の削減を達成しています。

当社は「省エネ法（エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律）」における特定事業者に該当し、定期報告評価制度では制度開始以来9年連続で最高評価のSランクを獲得。今年度もSランク評価の見込みです。



当社の既設設備

エコール・ロゼ  
**太陽光発電の取り組み** ECOOL

ユコール・ロゼは、令和元年7月に太陽光発電設備を導入しました。  
「2020年から『オフィスニュートラル』の目標に沿い、温室効果ガスの削減による環境負荷の軽減及び災害時にかかる電力供給の確保を目標としています。

当太陽光設備で発電された電気は  
エコール・ロゼに供給されています。

高効率の太陽光発電機器をスマートフォンを用いてモニタリング機能を搭載。操作性が高く、いつでもどこでもスマートフォンで確認が可能で、操作が簡単です。発電量も一目で把握できます。

最大90%削減になります。

KUL 株式会社KUL

太陽光発電の取り組みPR(イメージ)

### ■ 設備投資なしでエネルギーの大幅削減を実現

当社はこれまで積極的に省エネに取り組み、商業施設の照明LED化や高効率空調機への更新等、エネルギー使用量の削減を続けてきました。しかし、省エネには一定の投資が必要で、費用対効果が低い施策は積極的に取り組みにくいという課題がありました。

そこで2021年7月から、株式会社ファイナルゲート（本社：東京都目黒区上目黒 代表取締役：大迫 康広）のサービス支援を受け、既設設備の運用改善による「エネルギーフロー全体の最適化」という、新たな視点での省エネに着手しました。

導入の決め手は、

1. 新たな設備投資が不要
2. サービス対価が成果報酬型

という2点です。

既存設備の運用見直しやパラメータ設定変更といったチューニングによって省エネを実現する仕組みで、過去の導入事例では平均22.1%のコスト削減効果が実証されていました。

成果報酬型のため、実際に削減できたエネルギーコストの一部を報酬とするスキームであり、成果が出なければ費用は発生しません。結果として、当社はコスト削減という経済的価値とエネルギー使用量削減という環境的価値の両方を得ることができました。

## ■ KULのカーボンニュートラルとSDGs達成への貢献

近年、環境問題への関心の高まりを背景に、企業のESG（環境・社会・ガバナンス）への取り組みが重視されています。2050年カーボンニュートラル実現に向けて、日本は「2030年までに温室効果ガスを2013年度比で46%削減」という目標を掲げており、企業にとってCO<sub>2</sub>排出量の削減は急務となっています。

当社も環境意識の高まりを受け、2024年度には再生可能エネルギーの積極的導入を進め、年間約50万kWhの電力を自社施設の太陽光発電設備で発電しています。また、GHG排出量をクラウドで管理するシステムを導入し、事業全体のCO<sub>2</sub>排出量を「見える化」しています。



エコール・マミ（奈良県北葛城郡広陵町）



エコール・ロゼ（大阪府富田林市）

## ■ 地域社会と共に成長する新たな取り組み

当社は2022年10月1日から、株式会社ファイナルゲートと協働し「エネルギー効率最適化コンサルティング」の紹介・マッチング支援を開始しました。主に商業施設などのアセットを保有する企業や自治体を対象に、共通するエネルギー課題の解決に取り組んでいます。

「お客様の"今"に向かい、お客様が必要とする価値を提供し、未来に向かって成長します」という企業理念のもと、地域社会と共に成長することを目指す当社にとって、本サービスの普及は環境貢献度（Scope4）を高め、持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みです。

本サービスにご興味のある方には、詳細説明と診断を無料で実施しております。この機会にぜひお問い合わせください。

当社は今後も、地域全体のエネルギー効率化と環境負荷低減に貢献し、持続可能な社会の実現を目指します。

## サービス概要

サービス名：エネルギー効率最適化コンサルティング  
対象：エネルギー課題を抱える企業（不動産業、小売流通業など  
のアセット保有企業全般）、自治体、学校法人など  
特徴：  
1. 初期投資不要の成果報酬型モデル  
2. 館内の快適性を維持しながら既存設備を最適化  
3. 平均 22.1% のエネルギーコスト削減効果  
4. CO<sub>2</sub> 排出量削減による企業価値向上

## 会社概要

会社名：株式会社 K U L  
代表者名：代表取締役 吉田 滋  
所在地：大阪市中央区本町四丁目3番9号 本町サンケイビル（19階）  
事業内容：地域社会における施設その他居住者等の利便に供する施設の建設、経営  
又は管理  
H P : [株式会社 K U L \(kul.co.jp\)](http://kul.co.jp)

## 本件に関するお問い合わせ先

メディア様： 株式会社 K U L 広報室（担当：遠藤、藤田）  
本サービスに関するお問合せ： ツムラ G X 推進室（担当：米田）  
電話番号：06-6245-5050